

学校評価 令和5年度 考察

本年度、本校は『ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成』を学校教育目標に掲げ、これを達成するため次の5つの重点目標を設定しました。

- ①「確かな学力」の向上を推進し、意欲的に学習に取り組む生徒を育てる。
 - 主体的・対話的に学ぶ問題解決型学習の充実
 - 基礎・基本の徹底
 - 家庭学習の充実
 - 学ぶ楽しさやわかる喜びを感じ、主体的に学習に取り組むことができる態度の育成
 - 読書活動の推進
 - 個に応じた指導の充実
- ②人権・道徳教育の充実を図り、心豊かな生徒を育てる。
 - いじめや不登校の未然防止と早期発見・早期対応
 - 人権学習の充実
 - 自尊感情や自己肯定感を高める取組
 - 自他の生命を大切にできる態度の育成
 - 地域資材を活用した体験活動の充実
 - 道徳教育の推進
 - 不登校生徒への手厚い支援
- ③地域との連携を通して、地域と共にある学校をめざす。
 - ホームページ・メール配信等による情報発信
 - 鯉祭りや全町運動会など地域行事への積極的参加
 - 幼小中連携を推進
 - コミュニティスクールの効果的運営
- ④防災・安全教育を推進し、災害から命を守る安全・安心な学校づくりをめざす。
 - 災害発生時に適切な行動が取れるように防災教育・防災訓練の実施
 - 自分の命は自分で守ることができる力の育成
 - 災害発生時、率先避難者となるなど地域におけるリーダー性の育成
 - 交通事故の防止
- ⑤体育・文化活動を奨励し、活気のある学校にする。
 - 体育活動や文化活動に積極的に取組
 - 部活動の充実
 - 健康・安全で幸せな生活を送るための健康教育の推進
 - チームワーク等支え合う仲間づくり
 - 元氣なあいさつができる生徒の育成

年度末を迎え、これらの取り組みをふり返るとともに、12月に実施したアンケート結果も踏まえ、来年度に向けての具体的な教育活動の検討を行いましたので、集計結果と共に報告します。

※ 回答のうち「あてはまる・ややあてはまる」を肯定群、
「あまりあてはまらない・あてはまらない」を否定群と設定

① 「確かな学力」の向上を推進し、意欲的に学習に取り組む生徒を育てる。

- ・「**家庭学習が習慣になっている**」の肯定群は保護者80%（昨年度77%）、生徒は68%（昨年度77%）でした。一方、教職員は肯定群が80%（昨年度85%）でした。20%以上の生徒が家庭学習が習慣していないことは課題となります。家庭学習の時間を決めて、宿題以外の自主学習に取り組めるよう、宿題などの課題の出し方や量についての再考と教職員の意識の向上が必要です。
- ・「**基礎学力が身についている**」の肯定群は生徒74%（昨年度73%）、また、教職員は肯定群が100%（昨年度100%）となっており、教職員と生徒に少し開きがあります。今後も、主体的・対話的に学ぶ問題解決型の授業改善に取り組むを行います。1人1台タブレット端末を活用した学習方法の工夫や自分の意見を積極的に伝える授業、さらに、個に応じた指導を一層充実させることで、基礎・基本の定着を図っていきます。
- ・教師の学習指導に関する生徒の評価は、「**授業は工夫しており、楽しくわかりやすい**」は87%（昨年度85%）、「**テストで間違えたところや授業でわからないところをわかるまで教えてくれる**」は、90%（昨年度73%）、「**学習結果や努力を適切・公平に評価してくれる**」は、94%（昨年度89%）でした。また、「**一人ひとりに応じた指導をしてくれる**」は保護者が76%（昨

年度86%)でした。「学習のめあての明示」「ICTの活用」など教職員全体が共通理解をもち、各教科ごとに工夫した授業を行い、ペア学習・グループ活動などの生徒の活動をとおして、わかりやすく楽しい授業の実践と「深い学び」ができるように努力していきます。

② 人権教育の充実を図り、心豊かな生徒を育てる。

- ・「誰とでも同じ態度で接し、悪口を言ったりしない」81%(昨年度87%)、「言葉遣いや行動に優しさを感じられる」は保護者93%(昨年度100%)でした。「豊かな心が育っている」は生徒81%(昨年度88%)で、「自尊感情が育っている」と感じている教職員は82%(昨年度85%)でした。今後とも自尊感情や自己肯定感、人権感覚の育成に取り組み、学校教育目標にもある「心豊かにたくましく生きる生徒の育成」をめざしていきます。

③ 地域との連携を通して、地域と共に学校をめざす。

- ・「ふるさと加茂谷のことが好きである」の肯定群は生徒94%(昨年度89%)でした。「PTA活動など、家庭と学校の協力関係ができていいる」は保護者100%(昨年度100%)でした。「学校からの便りやホームページなどで、学校の取り組みがよく分かる」は保護者100%(昨年度97%)、教職員は100%(昨年度100%)でした。今後も行事やお知らせなどその都度できるだけ早く、ホームページを更新、掲載するなど情報発信に努めていきます。また、現在コロナ禍ではありますが、保護者や地域の方と一緒に活動できる機会を増やししながら、家庭・地域との連携を深め、地域と共に歩む学校づくりに取り組んでいきます。

④ 防災・安全教育を推進し、災害から命を守る安全・安心な学校づくりをめざす。

- ・生徒の「防災訓練や交通安全に積極的に取り組んでいる」の肯定群は90%(昨年度73%)でした。また、保護者の「防災や交通安全の意識が高まっている」の肯定群は76%(昨年度92%)でした。生徒は昨年度に比べ、防災・安全教育への積極的な取り組みが15%以上高くなりました。年間2回の避難訓練に加えて、防災教育の一つとして過去に起こった浸水や堤防工事の始まりについても折に触れて伝え、さらに、交通安全に関しても、安全に対する知識・理解を深め、それを実践することで交通事故防止に取り組めます。また、地域の防災活動にも積極的に参加し、防災意識を高めていきます。

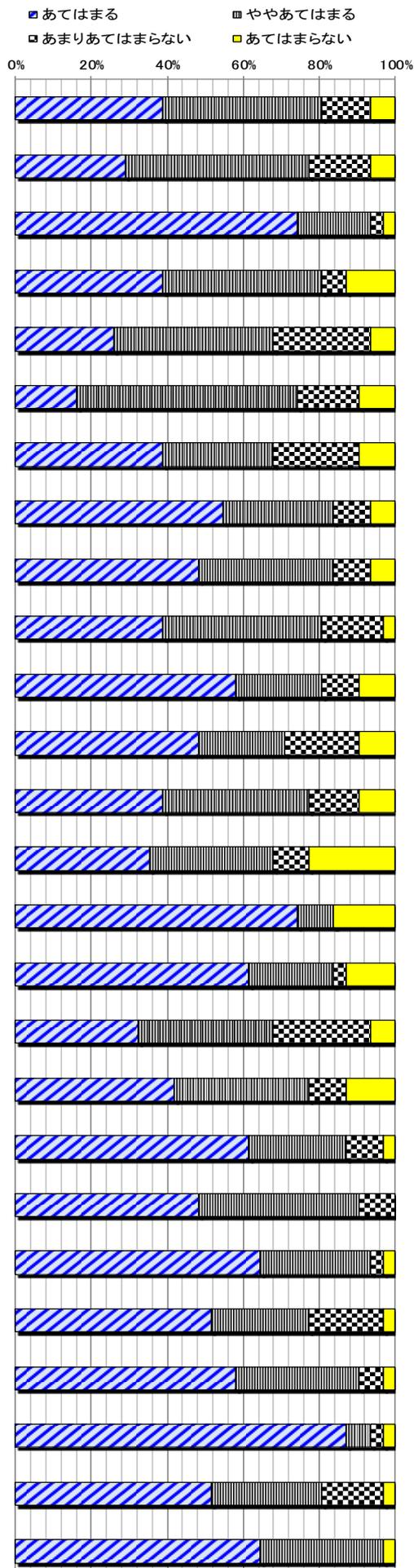
⑤ 体育・文化活動を奨励し、活気のある学校にする。

- ・保護者の「部活動の指導に満足している」の肯定群は90%(昨年度100%)でした。また、部活動の指導の一つでもある「大きな声であいさつができていいる」の肯定群は生徒68%(昨年度84%)、保護者96%(昨年度80%)、教職員91%(昨年度77%)でした。ほとんどの生徒が地域の人、教職員、生徒同士と、あいさつできています。しかし、大きな声であいさつしているつもりが相手には、小さな声のため伝わっていないこともありまました。すべての生徒が相手に伝わる声であいさつできるよう取り組んでいきたいです。また、部活動の大会や市陸・駅伝大会に向けての練習に積極的に参加し、学校を活性化していきたいです。

学校評価アンケート集計結果（生徒）

令和6年2月2日

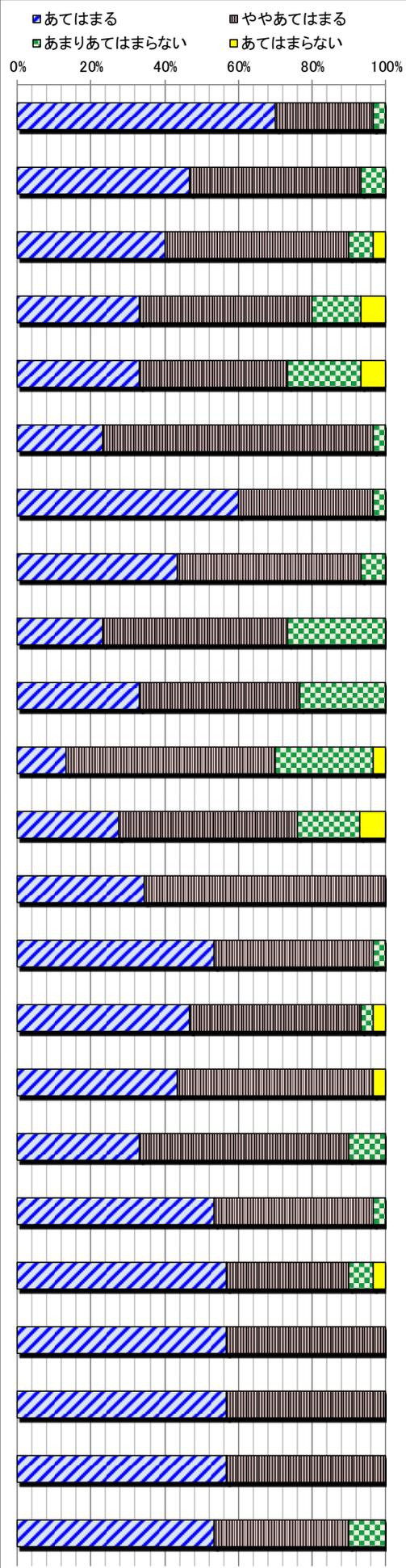
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	平均	
1 自分について	① 校訓や学級目標を大切にしながら生活している。	39%	42%	13%	6%	3.13	○
	② 学校は楽しみなところだ。	29%	48%	16%	6%	3.00	▲
	③ 学校や学級でいじめもなく、仲良くすごしている。	74%	19%	3%	3%	3.65	○
	④ 誰とでも同じ態度で接し、悪口を言ったりしない。	39%	42%	6%	13%	3.06	○
	⑤ 家庭学習（宿題を含む）が習慣になっている。	26%	42%	26%	6%	2.87	▲
	⑥ 基礎学力（学年に応じた学力）が身についている。	16%	58%	16%	10%	2.81	▲
	⑦ 大きな声で、あいさつができています。	39%	29%	23%	10%	2.97	▲
	⑧ きまり（校則や交通ルールなど）を守っている。	55%	29%	10%	6%	3.32	○
	⑨ 私語をしない、きちんとノートを取るなど学習のルールを守っている。	48%	35%	10%	6%	3.26	○
	⑩ 豊かな心（他人を思いやる、命を大事にするなど）が育っている。	39%	42%	16%	3%	3.16	○
	⑪ 自分にはよいところがある。	58%	23%	10%	10%	3.29	○
	⑫ 部活動に積極的に取り組んでいる（取り組んだ）。	48%	23%	19%	10%	3.10	○
	⑬ 生徒会活動に積極的に取り組んでいる（取り組んだ）。	39%	39%	13%	10%	3.06	○
	⑭ 防災訓練や交通安全に積極的に取り組んでいる。	35%	32%	10%	23%	2.81	▲
	⑮ ふるさと加茂谷のことが好きである。	74%	10%	0%	16%	3.42	○
	⑯ 阿南市というまちが好きである。	61%	23%	3%	13%	3.32	○
	⑰ ICTを活用した教育によって授業がわかりやすくなった。	32%	35%	26%	6%	2.94	▲
	⑱ 授業で学んだことを生活の中で活用しようとしている。	42%	35%	10%	13%	3.06	○
2 学校・先生の指導	① 授業は工夫しており、楽しくわかりやすい。	61%	26%	10%	3%	3.45	○
	② テストで間違えたところや授業で分からないところをわかるまで教えてくれる	48%	42%	10%	0%	3.39	○
	③ 先生は、学習結果や努力を適切・公平に評価している。	65%	29%	3%	3%	3.55	○
	④ 先生は、困ったことや悩みの相談がしやすい。	52%	26%	19%	3%	3.26	○
	⑤ 先生はあなたのよいところを認めてくれる。	58%	32%	6%	3%	3.45	○
	⑥ 先生ははじめや差別のない学級づくりや仲間づくりをしている。	87%	6%	3%	3%	3.77	○
	⑦ 先生はあいさつの指導に努力している。	52%	29%	16%	3%	3.29	○
	⑧ 先生は、教室・学校環境の整備に努力している。	65%	32%	0%	3%	3.58	○



学校評価アンケート集計結果（保護者）

令和6年1月25日

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	平均	
1 お子様について	① 家庭で、元気で明るく過ごしている。	70%	27%	3%	0%	3.67	○
	② 友だちや生徒間で不満やトラブルもなく、仲良くすごしている。	47%	47%	7%	0%	3.40	○
	③ 誰とでも同じ態度で接しようとし、人の悪口を言ったりしない。	40%	50%	7%	3%	3.27	○
	④ 家庭学習（宿題を含む）が習慣になっている。	33%	47%	13%	7%	3.07	○
	⑤ 学習成績に努力の成果が現れている。	33%	40%	20%	7%	3.00	▲
	⑥ 大きな声で、あいさつができています。	23%	73%	3%	0%	3.20	○
	⑦ きまり（校則や交通ルールなど）を守っている。	60%	37%	3%	0%	3.57	○
	⑧ 言葉遣いや行動にやさしさや他人への思いやりが感じられる。	43%	50%	7%	0%	3.37	○
	⑨ 自分のよさを理解していたり、自信を持って行動しているように感じられる。	23%	50%	27%	0%	2.97	▲
	⑩ 防災や交通安全の意識が高まっている。	33%	43%	23%	0%	3.10	○
2 学校・先生の指導	① 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	13%	57%	27%	3%	2.80	▲
	② 授業を工夫し、一人ひとりに応じた学習指導をしている。	28%	48%	17%	7%	2.97	▲
	③ 学習結果や努力を適切・公平に評価している。	34%	66%	0%	0%	3.34	○
	④ いじめや差別のない学級づくりや仲間づくりをしている。	53%	43%	3%	0%	3.50	○
	⑤ 生徒指導（生活指導も含む）を適正に行っている。	47%	47%	3%	3%	3.37	○
	⑥ 教室・学校環境の整備に努力している。	43%	53%	0%	3%	3.37	○
	⑦ 部活動の指導に満足している。	33%	57%	10%	0%	3.23	○
	⑧ 保護者の意見・相談をきちんと聞いてくれる。	53%	43%	3%	0%	3.50	○
	⑨ 家庭への連絡を積極的に行っている。	57%	33%	7%	3%	3.43	○
	⑩ 問題が生じた場合、迅速に対応できている。	57%	43%	0%	0%	3.57	○
	⑪ P T A 活動など、家庭と学校の協力関係ができています。	57%	43%	0%	0%	3.57	○
	⑫ 学校からの便りやホームページなどで、学校の取り組みがよく分かる。	57%	43%	0%	0%	3.57	○
	⑬ 授業や諸行事等、教育活動がよく公開されている。	53%	37%	10%	0%	3.43	○



学校評価アンケート集計結果（職員）

令和6年1月25日

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	平均	
1 生徒について	① 校訓や学級目標を大切にしながら生活している。	18%	64%	18%	0%	3.00	▲
	② 学校は楽しみにしている。	27%	73%	0%	0%	3.27	○
	③ 学校や学級でいじめもなく、仲良くすごしている。	27%	55%	18%	0%	3.09	○
	④ 家庭学習（宿題を含む）が習慣になっている。	0%	78%	22%	0%	2.78	▲
	⑤ 基礎学力（学年に応じた学力）が身についている。	44%	56%	0%	0%	3.44	○
	⑥ 大きな声で、あいさつができています。	27%	64%	9%	0%	3.18	○
	⑦ きまり（校則や交通ルールなど）を守っている。	18%	64%	18%	0%	3.00	▲
	⑧ 私語をしない、きちんとノートを取るなど学習のルールを守っている。	56%	44%	0%	0%	3.56	○
	⑨ 豊かな心（他人を思いやる、命を大事にするなど）が育っている。	36%	45%	18%	0%	3.18	○
	⑩ 自尊心が育っている。	18%	73%	9%	0%	3.09	○
	⑪ 部活動に熱心に取り組んでいる。	45%	55%	0%	0%	3.45	○
	⑫ 生徒会活動に熱心に取り組んでいる。	36%	64%	0%	0%	3.36	○
	⑬ 防災訓練や交通安全に積極的に取り組んでいる。	36%	64%	0%	0%	3.36	○
2 学校について	① 授業を工夫し、一人ひとりに応じた学習指導をしている。	40%	60%	0%	0%	3.40	○
	② 学習結果や努力を適切・公平に評価している。	56%	44%	0%	0%	3.56	○
	③ いじめや差別のない学級づくりや仲間づくりをしている。	64%	27%	9%	0%	3.55	○
	④ 生徒指導（生活指導も含む）を適正に行っている。	45%	45%	9%	0%	3.36	○
	⑤ 教室・学校環境の整備に努力している。	55%	36%	9%	0%	3.45	○
	⑥ 部活動に熱心に取り組んでいる。	45%	45%	9%	0%	3.36	○
	⑦ 家庭への連絡を積極的に行っている。	36%	64%	0%	0%	3.36	○
	⑧ 問題が生じた場合、迅速に対応できている。	36%	64%	0%	0%	3.36	○
	⑨ P T A 活動など、家庭と学校の協力関係ができています。	45%	55%	0%	0%	3.45	○
	⑩ 便りやホームページなどで、学校の取組をよく発信している。	64%	36%	0%	0%	3.64	○
	⑪ 授業や諸行事等、教育活動をよく公開している。	45%	55%	0%	0%	3.45	○
	⑫ 生徒会活動に熱心に取り組んでいる。	27%	73%	0%	0%	3.27	○
	⑬ あいさつの指導に努力している。	9%	82%	9%	0%	3.00	▲
	⑭ 教職員間で【報告・連絡・相談】が日常的に行われ、共通理解を図っている。	18%	73%	9%	0%	3.09	○
	⑮ コンプライアンスや情報セキュリティが徹底されている。	9%	82%	9%	0%	3.00	▲
	⑯ 研修等に積極的に参加し、資質向上に努めている。	27%	64%	9%	0%	3.18	○
	⑰ 校務分掌・組織は適切に構成され、機能している。	9%	73%	9%	9%	2.82	▲
	⑱ 教育活動全般において、教職員同士が協働できている。	9%	82%	9%	0%	3.00	▲
	⑲ 情報教育によって指導環境が向上したと考える	9%	64%	18%	9%	2.73	▲

